

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	当ホームでは、毎年度末に当年度の事業全般や18項目にわたっての自己評価(自分が行ってきた接遇に関して)を行い、自分のケアを振り返り次年度のケア向上の目安にしていた。今後はもう少し前向きに進めていきたい。	次年度に行っていききたいケアについてスタッフ自身の目標を設定し、1年間ぶれないで取り組んでいく。	年度末に、自己評価表の項目に沿った振り返りや全体的な取り組みについての反省等を行う。それを踏まえて次年度に自分として取り組みたいことややりたいことを目標としてあげる。それらを事務所内に貼りだし、随時目にしたり意識しながら目標に向かって継続して取り組んでいく。	12ヵ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。

